

令和元年度 第6回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和元年8月5日（月） 13時00分から14時45分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、木下副市長、代田教育長、寺澤総務部長、櫻井総合政策部長、細田リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、北沢建設部長、島崎建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、串原市長公室長、北澤危機管理室長、原会計管理者、吉川議会事務局長、今村教育次長、赤羽目消防長兼総合政策部付参事、原田秘書広報課長、塚平財政課長、田中企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

人形劇フェスタなど様々なイベントが続いているが事故なく取り組んでいただいていることに感謝する。市政懇談会は今月28日で全地区終了となるが、これまで出された意見や要望について、担当部署ごとに適切な対応をお願いしたい。行政として地域と一緒に課題解決に取り組んでいきたい。

行財政改革については本部長の副市長を中心として、方向性がまとまってきたという報告を受けている。リニア三遠南信時代にむけて、組織的な取組みが求められているので着実に進めていただきたい。

盆明けから9月決算議会ということで、準備をいただいていると思う。積み残しになっていることをきちんと整理して次のステップに進めてほしい。

<副市長>

日々忙しい業務の中で、疲れもあると思うが、部局内における報告、連絡、相談を再確認して、状況把握に務め、課題が大きくなるよう迅速な対応を心掛けて業務に取り組んでほしい。

<教育長>

人形劇フェスタは本日で閉幕となるが、暑い中、各部署の動員等のご協力に感謝申しあげる。暑さで公演中止になるとか熱中症で大事になるということはなくよかったと思う。その他の課題については整理して次年度に向けて取り組んでいきたい。

先日の市内小学校教諭が逮捕されたという案件に関して、ご家庭に対する説明会等は迅速に開催してきたが、教育現場の信用失墜を重く受け止めており、今後の信頼関係の回復や子ども達への心のケアに取り組んでいきたい。また、管理監督責任を含めて、再発防止のマネジメントについて見直し取り組んでいきたい。

2 報告事項

(1) 飯田市議会第3回定例会の議案について（総務部）

◇趣旨：令和元年飯田市議会第3回定例会に提出する予定の議案、報告案件4件、人事案件3件、条例案件12件、一般案件4件、予算案件3件、決算認定13件 計38件について報告する。追加案件としては、工事請負契約の締結1件。

◇主な意見等

特になし

(2) 会計年度任用職員制度について（総務部）

◇趣旨：臨時非常勤職員の全国的な基盤整備、運用の適正化を目指す地方公務員法の改正に伴う変更について

◇論点・課題

- ・非常勤職員の名称が会計年度任用職員に変更され、勤務体制等に応じた給与等の取り扱いについて整理された。それを受けて条例や規則等の改正を行う。
- ・市においては、パートタイム会計年度任用職員の任用を原則とするが、勤務時間等に応じて検討、

調整を図る他、会計年度任用職員が担当すべき業務を明確化していく。

◇主な意見等

(市長公室長) 社会保険の加入の扱い、雇用期間に関する確認、規則の示し方、日額単価
(教育次長) 業務内容に対する正規職員と会計年度任用職員の定数や業務分担については整理しておく必要がある。

(3) 平成 30 年度決算の概要について (総務部)

◇趣 旨 : 令和元年飯田市議会第 3 回定例会に認定が付される平成 30 年度決算について、その概要を報告する。

◇論点・課題

- ・昨年度の台風、豪雨災害の復旧費増に加えて、上郷公民館耐震化整備や特別養護老人ホーム飯田荘建設等の大規模な建設事業実施のため、過去 2 番目に大きな決算規模となった。
- ・企業収益の増により法人市民税が 16.2%増加した。市税収納率(現年度・繰越分計)は平成 23 年度から 8 年連続で県内 1 位を維持という話題もあるが、大規模建設事業に伴う地方債残高の増額もあり、健全な財政運営のために行財政改革の更なる取組みが必要である。

◇主な意見等

特になし

(4) 令和元年度一般会計補正予算(第 3 号(専決)・第 4 号)について(総務部)

◇趣 旨 : 令和元年飯田市議会第 3 回定例会に提出予定の一般会計補正予算について報告する。

◇論点・課題

- ・災害に関する専決として第 3 号、通常の一般会計の補正として 4 号を報告する。
- ・4 号については、天龍峡大橋の完成に向けた活用事業の経費、幼児教育保育無償化に伴う予算、豚コレラ対策費などが主な内容となっている。

◇主な意見等

特になし

(5) 平成 30 年度市税等の収納実績について(総務部)

◇趣 旨 : 平成 30 年度の市税、国民健康保険税の収納実績について、8 月 21 日に予定されている飯田市議会全員協議会で報告する。

◇論点・課題

- ・多くの市民の方々に納期内納付を実践いただいたことにより、平成 30 年度市税合計の収納率は、昨年度から 0.2 ポイント上昇し 99.2%で、9 年連続で向上した。99%台は県内では飯田市のみで、平成 23 年度から 8 年連続で県内 19 市中 1 位に位置している。
- ・国民健康保険税の収納率は合計 95.6%で、昨年度より向上はしており、県内 19 市中 2 位に位置している。

◇主な意見等

特になし

(6) マンホールカードの配布について(上下水道局)

◇趣 旨 : 飯田市のマンホールカードが完成し、8 月 7 日より市役所内にて無料配布を開始する

◇論点・課題

- ・全国組織である下水道広報プラットフォームの企画・監修で作成され、現時点で全国 407 自治体のカードが発行されている。長野県内では 11 番目。

◇主な意見等

特になし

(7) 飯田市議会全員協議会 (8/21) 報告事項について (総合政策部)

◇趣 旨： 8 月 21 日開催予定の飯田市議会全員協議会で予定されている案件 1 件を報告する。

◇主な意見等

特になし

3 その他、連絡事項

・市有物件等の工事における石綿（アスベスト）対策について (建設部)

アスベスト使用禁止以前 (平成 17 年以前) に建設された公共施設に関する義務的な調査は既に実施済みであるが、最近、管内において発生した事案等を考慮し、今後、各課で計画されている工事 (解体、改修及び修繕) に対して、改めて建設部担当課で状況把握を行い、対応が必要な事案については確実に対策を講じていく。

4 閉 会